

○日程・会場詳細

2月4日(月)

-
- 10:00-10:20 オープニングセレモニー(会場:奈良春日野国際フォーラム「葦 -I・RA・KA-」)
- 高科 淳 観光庁審議官
 - 荒井 正吾 奈良県知事
 - 本保 芳明 UNWTO 駐日事務所代表
-
- 10:20-10:50 講演Ⅰ 【世界観光機関(UNWTO)幹部】
「持続可能な観光国際年」後の「持続可能な観光」への取組とSDGs達成に向けた展望
-
- 10:50-11:20 講演Ⅱ 伊藤 忠通 奈良県立大学学長
経済の観点からみた「持続可能な観光」と地域づくりの視点
-
- 11:20-11:50 講演Ⅲ 北岡 伸一 独立行政法人国際協力機構(JICA)理事長
SDGs達成と「持続可能な観光について」～JICA、地域、国際社会から～
-
- 13:00-17:00 テクニカルビジット (※招待者のみ参加可能です)
-
- 18:00-20:30 奈良県主催ウェルカムレセプション
-

2月5日(火)

-
- 10:00-10:30 基調講演 久保 成人 日本観光振興協会理事長
産業観光を用いた滞在型観光と地域経済の持続的な発展
-
- 10:40-12:00 パネルディスカッションⅠ
地域に根ざした産業を観光資源とする取組について～事業者の立場から～
産業を新たな観光資源としている事例について着目し、主に観光を産業として活かしている事業者の取組を紹介しつつ、共有を図ります。
- 【スピーカー】
- 吉田 佳代 梅乃宿酒造(株)代表取締役
 - 【奈良県の観光産業関係者】
 - 国定 勇人 三条市市長
 - 【タイ国の観光産業関係者】
- 【モデレーター】
- 吉兼 秀夫 京都外国語大学グローバル観光学科教授
-

13:15-14:30 特別セッション「持続可能な観光の実現に向けた取組—海外、若者から—」
中央アジア5カ国の観光政策担当者が自国の魅力、PR、招請事業で得た知見の発表を行い、学生側が政策担当者とのディスカッションを通じて、「責任ある旅行者」になるための意見を発表する。

【参加者】

中央アジア5ヶ国の観光政策担当者、奈良県立大学、UNWTO 賛助会員の大学

【モデレーター】

加藤 久美 和歌山大学国際観光学研究センター長 観光学部教授

14:30-14:50 コーヒーブレイク

14:50-16:40 パネルディスカッションⅡ

産業観光を観光資源とするための地域づくり、観光地づくり

産業を新たな観光資源としている事例について着目し、主に観光を産業として活かしている事業者の取組を紹介しつつ、事例を共有する。

【スピーカー】

- 中西 康宏 奈良県ビジターズビューロー専務理事
- 坪井 泰博 (株)JTB 取締役 (訪日インバウンド担当)
- 木本 昭宏 北九州産業観光センター会長
- Jou Yi-Cheng (周 奕成) SEDAI GROUP CEO

【モデレーター】

ルース・マリー・ジャーマン (株)ジャーマン・インターナショナルCEO

【コメンテーター】

田尾 大介 (株)ツーリズムデザイナーズ代表取締役

16:40-17:00 全体まとめ

【スピーカー】

加藤 久美 和歌山大学国際観光学研究センター長 観光学部教授

18:00-20:00 観光庁主催フェアウェルレセプション (会場: 平城宮いざない館)

2月6日(水)

9:00-16:00 テクニカルビジット (※招待者のみ参加可能です)

平成30年度「持続可能な観光」国際シンポジウム

一般参加者用申込書

送付先FAX番号： 0742-27-3510

担当 奈良県観光プロモーション課MICE推進係

1. 日 程 2月4日(月) ~2月5日(火)
2. 場 所 奈良春日野国際フォーラム「葦」(奈良公園内)

| | |
|---------|--|
| お名前 | |
| 住所 | |
| 電話番号 | |
| メールアドレス | |
| 車いす利用 | <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 参加希望日 | <input type="checkbox"/> 2月4日 <input type="checkbox"/> 2月5日 <input type="checkbox"/> 両日とも (参加希望日にチェックを入れて下さい) |

※ ご記入いただきました個人情報は適切に取り扱うとともに本シンポジウムの運営に必要な範囲内で利用し、目的外利用及び外部提供を行いません。

上記申込用紙に記入のうえ、FAXにて申し込みされるか、奈良県観光プロモーション課へハガキにてお申し込み下さい。

申込締切： 1月23日(火)